

お客さま満足 新たな時代の飛躍へのサポート

<インタビュー>

JUKI株式会社代表取締役 中村和之

大きく変わる アパレル・マーケット地図

いま、世界のアパレル事情は大きな変化の波のなかにいます。中国がWTOに加盟したことで、繊維自由化がいつそう進み、クォータ（輸入規制）は2004年末で廃止されました。この結果、アパレル製品の生産国では、欧米への輸出を目指して、増産体制の整備が進められています。

この1995年から2005年までの10年間で、アパレル製品の生産は、先進国からアジア、中南米、東欧等の国へと移りました。その結果、ミシン等をはじめとするアパレル生産設備のマーケットも同様にこれらの国々に移っています。

特に中国は急速な発展を遂げて、世界の工場と呼ばれるようになって

います。経済発展を支えて来た豊富な労働力が、一部の地域では不足し発展にかけりが始めているなど中国の経済過熱や人民元の切り上げに対する危惧があるとはいえ、2008年のオリンピック開催を控えた中国の経済成長の勢いはしばらく続くと思われています。

真の顧客満足をめざして ハード・ソフト両面でサポート

こうした激しい変化のなかで、アジアで開催されるJIAM2005での展示に際して、JUKIはお客様の“新たな価値の創造”をさらにサポートするべく、2005年からの中期計画では全社的な体制の整備を行う計画です。その狙いは、顧客満足を経営の軸として成長を目指すことにあります。

今回、この中期計画のテーマをJIAM 2005のコンセプトとしてあげました。

We are CS Professionals

Creating the next VALUE

～新たな価値創造に向けて～

これまで、JUKIはお客様のニーズを先取りし、先進の製品を生み出してきました。ミシンを中心としたその技術力とサービス体制は、お客様から高い評価をいただけてきました。

今後は、こうした活動をさらに深化させ、顧客満足による新たな価値の創造を経営の最大の課題と捉えて、ハード・ソフトの両面で質の高いサービスを提供していく所存です。

JUKIの総合力を生かした 広範囲なサービスを提供したい

JUKIはミシンをベースに、情報機器や基板に電子部品を装着するチップマウンターまで、幅広い製品を扱う企業です。そうした総合力は、これまでアパレル製品の開発に生かされてきましたが、今後はさらに各事業部間の連携を深めて、JUKIのもつ総合的な技術開発力でワンランク上の満足を提供したいと考えています。

今後、市場は中国を重点に、インド、バングラディッシュ、ベトナム、カンボジア、タイ、インドネシアな

どのアジア、さらに中南米、東欧、アフリカ諸国など、それぞれの国のおかれた環境に合わせてきめの細かい技術やサービスが求められます。

その意味ではJUKI縫製研究所が提供するプラント設計や管理者養成セミナー、コンサルティング、営業技

術部門のメンテナンス・サービスや設備保全セミナー、縫製業界向けの情報誌である「jm ジューキマガジン」の発行など、他社にない多面的なサービスを充実させる計画です。

JIAM2005では、こうしたことの集大成として、新製品とともに、ITを

活用したJUKI Management Support System、カスタマーサポートなど、Customer Satisfactionの具体的な姿を展示する予定です。

JUKIの新しいコンセプトをお確かめください。

JIAM2005 JUKI 出展コンセプト

We are CS Professionals Creating the next VALUE ~新たな価値創造に向けて~

先端技術を搭載した工業用ミシンの導入や進化した縫製ラインの構築が、さらなる高品質化やコスト低減、そして短納期化を実現させています。

一つの進化が製品に競争力を与え、同時に新しい価値を創出します。そのためJUKIは、たゆむことなく技術革新やサービスの向上に努めてきました。

私たちはハード・ソフト両面からのサポートを通して、これからもお客様に新しい価値と満足を提供し続けたいと考えています。

JUKIの視線はつねに、Customer Satisfactionとワンランク上の価値の創造に向けられています。

【Customized Solution】
最適なソフト・ハード両面からの支援により、お客様の問題を解決

JUKIは、工場の効率的稼働や高品質な製品の生産に欠かせない多岐にわたるサポートを提供しています。

生産ラインや工場ごとの特性や仕様の違い、または使用素材の多様化によるトラブルや生産性低下など、お客様だけでは解決が困難な問題についても、専門の技術者によるソフト・ハード両面からのソリューションを提供してまいります。

【Creative Sewing】
JUKI独自の先進技術で、モノ作りの新たな価値を創造

消費ニーズへの迅速な対応が生産の現場で求められています。JUKIは、生産現場の皆様からの声に耳を傾け、縫品質・生産

性などミシンの基本性能を常に進化させてきました。

さらに世界に先駆け、ダイレクトドライブ、ドライヘッド、アクティブテンション、そしてIT搭載ミシンを開発。「真にお客様に満足いただける製品の提供」JUKIが掲げるこの目標は、いつの時代も揺らぐことはありません。

【Customer Smile】
整備されたサービス体制・技術フォローを通して、お客様に安心と満足を

さらなる品質の向上とコスト低減、短納期化が一段と問われる今日において、生産効率や品質の低下にかかわるトラブルには、迅速・的確な対応が不可欠です。

JUKIは、世界21か国に58の販売拠点やサービスステーションを設置し、工場でのトラブルやさまざまな課題の解決にスピーディーに対応できる体制を整えています。

